

次期志木市長選挙の出馬表明について

本日（3月10日）、香川武文志木市長（44歳）は、平成29年第1回志木市議会定例会で、次期市長選（平成29年6月30日任期満了）に再選をめざして出馬を表明しました。

午前中に行われた鈴木潔議員による施政方針に対する質問において「『市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市』の舵取り役として責任を引き続き果たすべく、2期目に挑んでまいりたい」と決意を表明しました。

【鈴木議員の質問の要旨】

平成29年度の施政方針では、「志木市将来ビジョン」に基づき、4つの戦略プロジェクトに沿って具体的な事業が示されている。これを遂行すべきも香川市長でなければと強く思うところであり、市民の期待に応えるためにも覚悟をもって出馬し、志木市の舵取りをお願いしたいと思うが、市長の決意を伺う。

【施政方針質問時の答弁内容】

本市では、生活保護費をはじめ、障がい者の自立支援等の給付、民間保育園の運営費助成をはじめとした民生費が上昇し、経常収支比率は上昇傾向にあります。また、現在の公共施設をこのままの規模で維持していくためには、今後、50年間に800億円の予算が必要と試算される中で、施設の更新や統廃合を計画的に進めていかななくてはなりません。

このため、財政構造の変革に向け、これまで慣例として実施してきた事業について、廃止、あるいは見直しをするなど、新たに策定した「新行政改革プラン」に基づき、将来にわたって持続可能で夢と希望が持てる志木市の実現に向けて、聖域なき改革を断行していく必要があります。

今後、諸課題の解決にあたっては、時に、市民の皆様から嫌われる決断もしなければなりません。私はそれらの課題にしっかりと向き合い、市民の皆様、議会の皆様と相携え、市民の健康づくり、子育て世代の定住促進、市民の暮らしやすさ向上、志木市の魅力発信を柱に、「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の舵取り役として責任を引き続き果たすべく、2期目に挑んでまいりたいと存じます。

記者発表資料

平成29年3月10日

志木市企画部秘書広報課

担当者/課長 豊島俊二

電話番号/048-473-1111

内線2000

志木市